

令和 7 年度 山形県公立大学法人
第 3 回経営審議会
第 3 回教育研究審議会（米沢栄養大学）
第 4 回教育研究審議会（米沢女子短期大学）
議事録

1 日 時 令和 7 年12月 1 日（月） 13:49～14:30

2 場 所 B 号館 2 階会議室

3 出席者

<経営審議会>

（出席） 学内委員：阿部理事長、大和田理事、小原理事、松井理事、小池理事、星理事

学外委員：加藤理事、清野理事、宮原委員

（欠席） 学外委員：黒田（三）委員

※委員10名中 9 名出席、定款第16条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢栄養大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、小原理事、吉田委員、安部委員

学外委員：清野理事、鎌水委員、吉池委員

（欠席） 学内委員：成田委員

※委員 9 名中 8 名出席、定款第20条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、松井理事、小池理事、吉田委員、西川委員

学外委員：清野理事、黒田（充）委員、結城委員

※委員 8 名中 8 名出席、定款第20条の規定により会議成立

<監事>

（出席） 高石監事、羽生田監事

<事務局職員>

（出席） 鈴木次長、佐々木課長、佐藤課長、松本専門員、阿部主査、高橋主査、安部主事

4 議事録署名人の指名

阿部理事長から、加藤理事（経営審議会）、大和田理事（教育研究審議会[栄養大]）、西川委員（教育研究委員会[米短大]）の 3 名が議事録署名人に指名された。

5 報 告

(1) 令和 8 年度入学者選抜について

事務局から報告資料 1 により報告がなされた。

(2) 令和7年度卒業予定者の進路状況について

事務局から報告資料2により報告がなされた。

清野理事から米短大の就職内定状況について、例年に比べ伸び悩んでいるように見受けられる一方で、求人数が内定数より圧倒的に多いことから、どのように分析しており今後どのように対応していくかとの質問があり、事務局からは、（資料に記載しているのは）10月末現在で学生から報告のあった数で全ての学生からの報告を受けたものではないとしたうえで、なかなか就職活動に踏み出せていない学生に対しては、ゼミの教員やキャリア支援センターから個別にアプローチを行っているとの説明があった。これに対し清野理事より、年末に差し掛かる中で50%に達していないのは少し心配なので、しっかりフォローをお願いしたいとの発言があった。また、小池理事より、11月末で編入学の目途がついて就職に切り替える学生も出てきており、これから説明会も予定されていることから、学生にも周知を進めたいとの発言があった。併せて阿部理事長からは、（学生には）頑張って就職活動をしてもらいたいし、同時にきちんと報告してもらいたいといつも思っているところなので、先生方にもご指導をお願いしたいとの発言があった。

(3) 令和7年度授業料免除の状況について

事務局から報告資料3により報告がなされた。

(4) 令和6年度教員業績評価の結果について

事務局から報告資料4により報告がなされた。

(5) 山形県立米沢栄養大学教員の公募について

事務局から報告資料5により報告がなされた。

(6) 山形県立米沢女子短期大学教員の公募について

事務局から報告資料6により報告がなされた。

(7) 第2回米沢女子短期大学魅力向上検討会議について

事務局から報告資料7により報告がなされた。

(8) 山形県立米沢栄養大学教員の書類送検を受けた対応について

事務局からこれまでの対応状況等について報告がなされた。

(9) A号館における建材の一部崩落について（追加報告事項）

追加の報告事項として、11月20日（木）の夜間から21日（金）の朝の時間帯にA号館玄関脇階段の天井の建材が一部崩落する事案が発生したこと、幸い人的被害はなく現在は応急処置を行って立ち入り禁止としていること、今後は県に対し予算措置を要求しつつ早急に復旧を進めていくことが事務局から報告された。

6 協 議

(1) 令和8年度 年度計画策定及び当初予算編成の方針について

事務局から協議資料1により説明がなされ、案のとおり承認された。

吉池委員から（予算規模の）２千７百万円について、例年同程度なのか今回は多いのか質問があり、事務局からは、例年同程度の規模であるが、毎年運営交付金と教育振興会費と併せて予算を編成してきたところ、入学者数の減少に伴って振興会の財源も縮小していることから、（運営交付金と教育振興会費の支出負担の）適正化を図る趣旨もあり、今回目的積立金を増やして法人予算からの支出負担を増やす考えであるとの説明があった。

また、吉池委員から、給与改定による人件費の増や、燃料費その他に係る今年度の増額補正を飲み込んでもこの額を積立できるという理解でよろしいかとの質問があり、事務局からそうなるよう県へ予算要求を行っているところであるとの回答があった。

さらに、吉池委員から、来年度が中期計画期間の最終年度となるが、目的積立金を一度精算するのか、次に繰り越せる仕組みであるかとの質問があり、事務局からは、本計画期間で使い切ることはせず、新たな中期計画に財源を充てていきたいとの説明があった。

(2) 山形県公立大学法人職員給与規程等の一部改正について

事務局から協議資料２により説明がなされ、案のとおり承認された。

黒田（充）委員から、協議資料中、通勤手当の月額表記は月額上限の意味であるかの確認があり、事務局からそのとおりである旨の回答があった。さらに黒田（充）委員から、高速道路利用者の高速料金や新幹線利用者の特急料金は手当の支給対象になるのかとの質問があり、事務局から高速料金・特急料金ともに距離等の要件を満たせば支給されるが、今回の人事委員会勧告は交通用具使用者に関するものであるため、新幹線の利用については本規程改正の対象外である旨回答があった。

鑑水委員から、県における人事委員会勧告の取り扱いがまだ決まっていないが、協議資料に示された数値と（決定した県の取り扱いとに）乖離がある場合には、県の決定に併せて規程を変更するという理解でよいかとの確認があり、事務局よりそのとおりである旨回答があった。

7 その他

(1) 今後の合同審議会の開催日程について

事務局からその他資料により説明がなされた。

【配付資料】

- 報告資料1 令和8年度入学者選抜について
- 報告資料2 令和7年度卒業予定者の進路状況について
- 報告資料3 令和7年度授業料免除の状況について
- 報告資料4 令和6年度教員業績評価の結果について
- 報告資料5 山形県立米沢栄養大学教員の公募について
- 報告資料6 山形県立米沢女子短期大学教員の公募について
- 報告資料7 第2回米沢女子短期大学魅力向上検討会議について
- 協議資料1 令和8年度年度計画策定及び当初予算編成の方針について
- 協議資料2 山形県公立大学法人職員給与規程等の一部改正について
- その他資料 今後の合同審議会の開催日程について

議長 理事長(兼)学長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____